

## 2020年度 北海道医療大学看護福祉学部看護学科AO方式入学試験

### グループ面接課題

#### 課題：認知症の人の意思 くみ取って

以下の内容を読み、グループ面接テーマについて話し合ってください。

認知症の人は国内に約500万人いるとされる。その症状を改善するのは、薬ばかりではない。運動やレクリエーション、本人に「安心感」を得てもらうケアとして「非薬物療法」に注目が集まっている。家族や介護者への支援も不可欠という。

アルツハイマー型認知症と診断されたA県の男性（当時82）は、自宅で治療を受けていた。怒りっぽくなり、2017年春には、妻にも手を上げるなどしたため、認知症疾患医療センターがある同県のB病院に入院することになった。

病院は、本人の心地よさを基本に、仕事や趣味などの生活ケアを長年実施。14年から外部にも手法を開いている。

車いすに座る男性に、スタッフが目線を合わせ、肩に手をあて横から話しかけると穏やかに応えたため、事務職員を含めて全スタッフで情報を共有し、接し方も統一した。

入院して1週間もすると、攻撃的な態度が少なくなった。この頃にした質問への答えから、温泉やビールが好きだとわかり、足湯をしたり家族にノンアルコールビールを買ってきてもらったりした。暴言など行動・心理症状の重症度や介護負担度を示すNPI-Qの点数は、重症度は1週間で10から3に、介護負担度は21から2へと大幅に改善した。（中略）

C理事長は「誰でも嫌なことがあれば、その記憶を引きずる。認知症になると、修復がなかなかできなくなってしまう。不愉快な時間を減らすことが重要。どんな場合に『その人らしく』いられるかを考えて、治療方針を立てている」と話す。

非薬物療法には体操や筋トレなどの運動、かるたや七夕飾りづくりなどのレクリエーションも含まれる。様々な手法を組み合わせ、過去の記憶を思い出したり、意欲を高めたりすることを狙う。周囲が認知症の人の意思を尊重し、行動を無理に妨げないことも大切だ。（中略）

一般病院の入院患者に占める認知症の人の割合は、2割超とされる。環境の変化や治療による痛みなどで症状が悪化しやすく、がんなど別の病気で入院した患者への対応も急がれる。だが、きめ細かなケアができる施設はまだ少ない。

（出典：朝日新聞「老いとともに、認知症ケア（月館彩子）」2019年9月4日から一部抜粋）

#### グループ面接テーマ

- 1) 上記の記事では、認知症の人のケアにはどのようなことが重要であると述べていますか。
- 2) 認知症の人へのケアにおいて、上記の記事を踏まえた上で、あなたが大切と考えた内容について述べてください。

## 課題レポート問題

---

グループ面接課題「認知症の人の意思 くみ取って」について、討論した内容を要約したうえで、課題に対するあなたの考えを1,200文字以内で述べなさい。